倉敷市立黒崎中学校　学校だより

潮風

No.３６
令和７年
３月 14 日
https://www.kurashiki-oky.ed.jp/school/kurosaki-j/

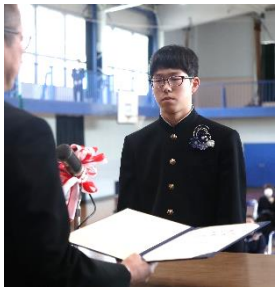
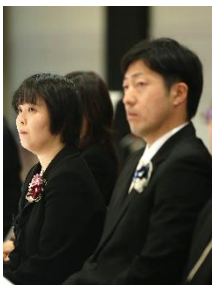
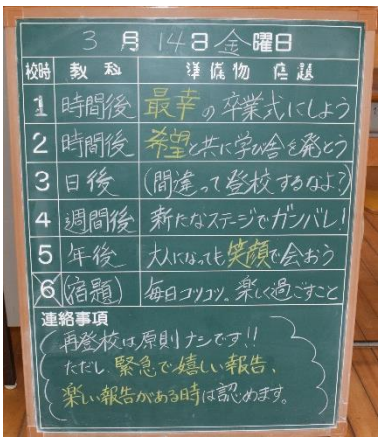
第 78 回　卒業証書授与式（R7.3.14）

１３名の卒業生のみなさん、おめでとうございます。
ご来賓、保護者の臨席のもと、在校生・教職員のみんなで、卒業を祝うことができました。３年前は、先輩の存在の大きさに憧れ、自分達の代でどれだけの事ができるのだろうかと思ったことでしょう。今は後輩に慕われる存在になり、一人一人の生徒が、自分の意思をもち、今、未来へ歩み出そうとしています。
式辞の中で、「竹の節」の話をしました。

竹は、タケノコが成長したものです。タケノコの節と成長した竹の節の数は同じです。竹の成長は、節と節の間が伸びることで大きくなります。また、成長と共に節も固く強くなります。要所要所にしっかりした節があることで、竹は、軽くしなやかでかつ強い植物になるのです。
竹と同様に、人生にも節目があります。私たちの成長は節目と節目の間で行われます。今回は中学校卒業という節目ですが、入学の節目からの３年間に、ぐんと成長しました。これからも次の節目の時間を使って大きく成長してください。

また　萩原 朔太郎の「竹」という詩の一部を紹介しました。あなたたちの夢は、今まさに地面から頭をのぞかせたタケノコのようなもの。節と節の間を成長させて、竹のように夢に向かってまっしぐらに突き進んでいってください。とエールを贈りました。

竹　　萩原 朔太郎

かたき地面に　竹が生え
まっしぐらに　竹が生え
青空のもとに　竹が生え

地上にするどく　竹が生え
凍れる節節　凛々と
竹　　竹　　竹が生え